

2. 東北（地域別調査機関：（財）東北開発研究センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連	良くなっている	-	-	-	
	やや良くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・天候が人出を左右するものの、景気の悪化が底を打ち、消費者の買い控えが弱まっているため、売上が前年を上回る店舗もある。	
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	販売量の動き	・必要とする商品は確実に売れるようになっており、3か月前に比べて販売量は増えている。	
		百貨店（企画担当）	お客様の様子	・本格的な回復とは言えないものの、海外ブランドに動きがあり、前年の売上を上回るブランドも出ている。	
		百貨店（営業担当）	お客様の様子	・低迷していた海外ブランド品や紳士ブランドショップへの来客数が、今月に入り回復してきている。	
		百貨店（販促担当）	来客数の動き	・衣料品部門では、顧客のニーズに合わせた提案販売を行っており、礼服や季節衣料の販売量が増加している。また、食料品部門では、特売商品に力を入れているため、売上が良くなっている。	
		スーパー（店長）	販売量の動き	・気温の上昇に伴い季節商材の需要が増加したため、来客数、売上共に前年を上回っている。	
		衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・客単価の前年割れは続いているものの、販売量は前年を10%上回っている。	
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・バーゲンへの消費者の反応が良く、3か月前に比べて30～40代のビジネス客が増えている。	
		乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・エコカー購入補助金の追い風が続いており、新車部門では来客数、販売台数共に増加傾向にある。	
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・自治体のエコカー購入補助金の効果で、前年に比べて新車の販売台数が増加している。	
		高級レストラン（経営者）	お客様の様子	・2年前の水準には届いていないものの、来店客の様子や売上は良くなっている。	
		高級レストラン（支配人）	来客数の動き	・同業社の進出や撤退により、消費者が注目しているため、数か月前から来客数が増加している。	
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・客単価は低迷しているものの、来客数が例年を大幅に上回っている。	
		観光型旅館（スタッフ）	来客数の動き	・宿泊単価や売店を含めた館内売上が低迷しているものの、3か月前に比べて個人の宿泊客は増加している。	
		都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・客単価は低迷しているものの、リニューアル工事で売り止めにしていた宿泊部門やレストラン部門の営業再開により、来客数が増加している。	
		都市型ホテル（スタッフ）	それ以外	・一般宴会の受注は厳しい状況にあるが、委託業務を一部内製化した効果と高単価な法要の受注があり、売上、損益共に大幅に改善している。	
		都市型ホテル（スタッフ）	お客様の様子	・利用客が増加しており、売上が前年を上回っている。	
	変わらない		商店街（代表者）	販売量の動き	・値下げした効果でゴールデンウィークの来客数が増加した飲食店はあるが、月間では例年並みの売上で推移している。
			商店街（代表者）	来客数の動き	・東北新幹線の延伸に伴う一部の観光業や飲食業では活発な動きがみられるものの、消費者は不況感から抜け出していないため、消費の盛り上がりにはつながらない。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・にぎわいが感じられるようになっているが、天候不順の影響で売上は不安定である。	
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	お客様の様子	・ゴールデンウィーク中は観光客でにぎわうものの、中旬以降は繁華街が閑散としており、売上は低迷している。	
		一般小売店〔カメラ〕（店長）	来客数の動き	・販売量、客単価共に回復傾向が続いている。	
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・天候不順が続いており、手持ちの衣服に合わせやすいジャケットなどの単品買いが多く、売上が低迷している。	
		百貨店（広報担当）	それ以外	・天候不順の影響で個人消費が低調なため、来客数、売上共に低迷している。	

百貨店（経営者）	お客様の様子	・天候不順の影響で、衣料品の販売量が低迷している。必要な物以外は購入しない買い方が戻りつつあり、ゴールデンウィーク後に顕著に見られる。
スーパー（経営者）	来客数の動き	・野菜価格が安定しているものの、1品単価、来客数共に低迷している。
スーパー（総務担当）	単価の動き	・客単価、売上共に前年を割り込んでいるものの、来客数や買上点数は前年並みで推移している。
コンビニ（経営者）	単価の動き	・来客数は低迷しているものの、低価格商品に加えて単価の高い商品の動きも良くなっており、客単価が前年並みに回復している。
コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・来客数が前年を下回っており、売上が低迷している。
衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・春夏物の衣料は需要が低迷しており、来客数は伸びていない。
衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・消費者が買い控えに疲れたため、来客数は回復してきているが、1品単価、客単価共に低迷している。
衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・寒い日が続いているため、夏物衣料の売上は低迷している。
衣料品専門店（総務担当）	販売量の動き	・買上点数、客単価共に低迷している。
家電量販店（店長）	販売量の動き	・来客数、販売量共に低迷している。
家電量販店（店長）	お客様の様子	・商品の比較に慎重かつ研究熱心な消費者が多く、財布のひもが固いこともあり、買上までには時間がかかっている。
乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・エコカー購入補助金が延長されたため、環境対応車を中心に販売台数は堅調に推移している。
乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・自治体を実施するエコカー購入補助金の締切りが近づき、軽自動車を中心に駆け込み需要が続いている。
住関連専門店（経営者）	お客様の様子	・消費者は、より小さく安い物を選択する傾向があるため、売上の増加にはつながらない。
その他専門店【呉服】（経営者）	販売量の動き	・呉服は買い控えが続いており、なかなか販売には結び付かない。
その他専門店【パソコン】（経営者）	単価の動き	・利益率が改善されていないため、受注量が増えても厳しい状況は変わらない。
その他専門店【酒】（経営者）	販売量の動き	・天候不順が影響しており、ビールなどの販売量が低迷している。
その他専門店【酒】（営業担当）	販売量の動き	・ゴールデンウィーク前に駆け込み需要があったため、ゴールデンウィーク明けは販売量が低迷している。
その他専門店【白衣・ユニフォーム】（営業担当）	販売量の動き	・天候不順の影響により夏物商材の動きが悪く、一方では海外縫製工場で人出不足問題があり、製品の納入遅れや在庫不足が発生している。
その他専門店【ガソリンスタンド】（営業担当）	競争相手の様子	・都市部にある石油元売系列の店舗で閉店が相次いでおり、不採算店の淘汰が進んでいる。
その他専門店【ガソリンスタンド】（営業担当）	販売量の動き	・週末ごとに販売価格が変動するため、来客数は安定しないが、販売量は横ばいで推移している。
一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク後は特に客の出足が悪く、内食の傾向が強くなっている。
一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィークは来客数が落ち込んだものの、全体的には前年並みで推移している。
一般レストラン（支配人）	来客数の動き	・夜の来客数は依然として前年を下回るものの、今月に入って昼の来客数が前年を上回るようになっている。
その他飲食【弁当】（スタッフ）	来客数の動き	・市街地中心部への人出は少なくなっている。
観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィークの予約は例年並みにあるものの、宿泊を伴う会合が減少しており、全体的には宿泊客が低迷している。

	観光型ホテル (スタッフ)	単価の動き	・来客数は持ち直しているものの、依然として価格にシビアな消費者が多いため、売上は一進一退が続いている。
	旅行代理店(店 長)	販売量の動き	・修学旅行を中心に団体旅行の販売量が前年を上回る一方で、個人旅行の販売量は国内外を問わず前年を下回っている。
	タクシー運転手	単価の動き	・ゴールデンウィーク中の売上は持ち直しているが、中旬以降は前月並みの売上と低迷している。
	タクシー運転手	お客様の様子	・首都圏へ帰る乗客の様子から、地方都市駐在の支店や事業所が減少している。
	通信会社(営業 担当)	販売量の動き	・同業者と比較しても、来客数、受注量共に低迷している。
	通信会社(営業 担当)	お客様の様子	・来店客の対応からは、一向に景気の回復を感じられない。
	テーマパーク (職員)	お客様の様子	・価値が認められる商品へは需要が増えて、高速道路料金の引下げ効果でゴールデンウィークの来客数は増加しているが、全体的な消費者の動向は3か月前と変わっていない。
	遊園地(経営 者)	来客数の動き	・大型イベントの影響はあるが、ゴールデンウィークの天気が安定しており、前年並みの来客数を確保している。
	美容室(経営 者)	来客数の動き	・来客数、売上共に低迷している。
	美容室(経営 者)	来客数の動き	・消費者の低価格志向は強く、できる事は自宅で済ませているため、美容室への来店間隔は延びる傾向にある。
	その他サービス [自動車整備 業](経営者)	お客様の様子	・特売チラシやクーポン券などの企画は集客に効果があるものの、消費者の節約志向が続いているため、定価販売品の売上にはつながらない。
	設計事務所(経 営者)	お客様の様子	・リフォーム物件の受注はあるものの、新築一戸建ての受注は低迷している。
	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・新規受注が低迷しており、受注残が2か月分程度しか確保できていない。
やや悪く なっている	一般小売店 [酒](経営 者)	販売量の動き	・前月から商品の動きが悪くなり、3か月前に比べて販売量は減少している。
	一般小売店[ス ポーツ用品] (経営者)	お客様の様子	・サッカーワールドカップへの消費者の関心が低く、関連商品の売上が予想を下回っている。
	一般小売店[医 薬品](経営 者)	来客数の動き	・客単価はやや持ち直しているものの、3か月前に比べて来客数が減少している。
	一般小売店[雑 貨](企画担 当)	来客数の動き	・消費者の節約志向に加えて、低温の日が続いているため、季節商材の売上が前年を下回っている。
	百貨店(経営 者)	来客数の動き	・天候不順が続いて、桜の開花がゴールデンウィークにずれ込んでおり、買物客の減少や季節商材の売上不振につながっている。
	百貨店(売場担 当)	来客数の動き	・3か月前に比べて来客数が減少しており、催事の売上は予算を割り込んでいる。
	スーパー(経営 者)	単価の動き	・1品単価、販売量共に3か月前に比べて落ち込んでいる。
	スーパー(経営 者)	お客様の様子	・高速道路料金引下げ効果があり、ゴールデンウィーク中の来客数が前年並みで推移するものの、ガソリン価格の上昇で買い回りの客は減少している。
	スーパー(店 長)	販売量の動き	・消費者の買い控えに加えて、低温が続いているため、販売量は前年を下回っている。
	スーパー(店 長)	単価の動き	・買上点数は回復しているものの、競合店との価格競争で消費者の買い回りが多く、1品単価、来客数共に前年を割り込んでいる。
	スーパー(営業 担当)	単価の動き	・特売日以外は消費者の買い控えが続き、競合店がチラシ特売を強化しているため、客単価、売上共に3か月前に比べて落ち込んでいる。
	コンビニ(経営 者)	来客数の動き	・店舗周辺の事業所が閉鎖や移転しており、通勤時間帯の来客数が減少している。また、客単価は開店以来の最低水準に落ち込んでいる。
	コンビニ(経営 者)	販売量の動き	・地域の雇用環境が厳しいため、来客数、販売量共に3か月前に比べて減少している。

	家電量販店（店長）	販売量の動き	・3月のエコポイントの駆け込み需要が影響して、依然として製品が品薄で、また納期にも時間がかかるため、消費者の買い控えにつながっている。	
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・エコカー購入補助金や環境対応車の新車投入によるプラス要素はあるものの、リコール問題やガソリン価格の上昇に加えて天候不順による農作物への影響など、消費者の先行き不安が続いているため、来客数、販売台数共に低下している。	
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・例年に比べて販売台数が減少している。	
	住関連専門店（経営者）	来客数の動き	・天候不順や建設業の談合問題の影響で、消費が落ち込んでいる。	
	住関連専門店（経営者）	単価の動き	・3か月前に比べて、販売量、1品単価共に低下している。	
	その他専門店【食品】（経営者）	販売量の動き	・天候の回復に伴う消費マインドの変化に期待したものの、むしろ購買意欲は弱くなっている。	
	一般レストラン（スタッフ）	単価の動き	・再び消費者の低価格志向が強まり、客単価が低下している。	
	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・高速道路料金引下げの効果でゴールデンウィークの宿泊客は増加したものの、ゴールデンウィーク明けの宿泊客が激減しており、3か月前の悪い状況に戻っている。	
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・曜日配列と天候に恵まれて、ゴールデンウィークの利用者は前年を上回るものの、全体的な売上は前年並みに落ち込んでいる。依然として消費者の財布のひもは固く、値ごろ感のある商品提供が求められている。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・乗客からは仕事が減っているなど暗い話が多い。一方、タクシーの減車計画が実施されても、適正なタクシー台数には程遠いため、売上の回復にはつながらない。	
	観光名所（職員）	来客数の動き	・来客数の前月割れが2か月続いている。	
	美容室（経営者）	来客数の動き	・以前に比べて得意客の来店間隔が延びている。	
	悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・今月に入り商店街の通行客が全く見られなくなっている。
		一般小売店【書籍】（経営者）	販売量の動き	・ゴールデンウィーク後は消費マインドが落ち込んでおり、来客数、客単価共に低下している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・来客数、客単価共に前年を下回っている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・天候不順の影響で、農作物価格が高騰しており、来客数の減少にもつながっている。
		観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク以降は宿泊客が激減しており、来客数が前年を大幅に下回っている。
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	木材木製品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・住宅部材の需給バランスが良くなり、販売価格が改善している。
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・海外の景気回復に伴い、自動車部品の輸出が増加しており、期首に設定した予算を大幅に上回っている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	取引先の様子	・大手企業の受注が続いている影響で、中小企業の受注量はやや増加している。
		電気機械器具製造業（企画担当）	受注価格や販売価格の動き	・製品価格が上昇しており、経営状況が良くなっている。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・住宅版エコポイントの効果があり、住宅の増築やリフォーム工事の受注が増えている。
		建設業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・耐震工事や設備改装の案件が増加しており、3か月前に比べて工事の届出件数が増えている。
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・受注が増加して売上が上向いている。
		広告業協会（役員）	それ以外	・新聞広告は受注が低迷しているものの、テレビのスポット広告は受注が回復してきている。
		その他非製造業【食料品卸売業】（経営者）	受注量や販売量の動き	・3か月続けて、受注量が前年を上回っている。

変わらない	農林水産業（従業者）	受注価格や販売価格の動き	・果物の販売価格低下で前年が収入減となったため、古い農機具を修理して使い、新規購入をあきらめる農家が増えている。	
	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注の回復傾向は2か月続いている。	
	食料品製造業（総務担当）	受注価格や販売価格の動き	・ゴールデンウィーク前に比べて荷動きが悪く、低価格商品を含めて販売量が低迷している。	
	出版・印刷・関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・選挙関連の受注はあるものの、全体的な受注量が低迷している。	
	出版・印刷・関連産業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・前年並みの売上が3か月続いている。	
	輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・取引先の物量は、底を打ったまま低迷している。	
	通信業（営業担当）	取引先の様子	・取引先の態度は厳しく、受注量が前年を下回って推移している。	
	金融業（営業担当）	取引先の様子	・取引先の様子から判断して、変化はみられない。	
	新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・チラシ折込は依然として低迷している。	
	経営コンサルタント	取引先の様子	・値下げ競争や消費者の節約志向が続いているため、天候不順で野菜価格が高騰しても、価格に転嫁できない小売店は多い。	
	公認会計士	取引先の様子	・得意先の決算状況からは、売上、利益共に減少が続いており、改善は見られない。	
	コピーサービス業（経営者）	競争相手の様子	・同業者の業績が低迷しているものの、更なる落ち込みの懸念はない。	
	その他非製造業〔食料品卸売業〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・出荷量が停滞しており、売上が2か月前の水準まで戻っている。	
	その他企業〔企画業〕（経営者）	取引先の様子	・取引先では、住宅版エコポイント制度の効果がみられない。	
	その他企業〔工場施設管理〕（従業員）	取引先の様子	・出入り業者の話では、先行きの不透明感から消費者の低価格志向が続いており、利益率の改善が進まないため、売上は低迷しているようである。	
やや悪くなっている	農林水産業（従業者）	受注量や販売量の動き	・農家直売米の注文が前年を下回っており、多くの在庫を抱えている。	
	繊維工業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・原材料費が下がる一方で、受注量が減少している。	
	土石製品製造販売（従業員）	それ以外	・セメントの受注量は少しずつ回復しているものの、販売価格や従業員の給与は据え置かざるを得ず、厳しい経営状況にある。	
悪くなっている				
雇用関連	良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・来春の大卒採用を見送っていた企業から、採用を再開する連絡が増えている。
	やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・今月に入り、契約終了に伴う人員交代の求人が増加している。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・3か月前に比べて、求人広告の件数が増加している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数が3か月連続して改善している。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・休業など雇用調整の実施件数は横ばいであるが、実施延べ人日が減少傾向にある。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新年度に入り、3か月前に比べて求人数が増加している。
変わらない	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新規契約や長期契約の相談件数は例年に比べて低調である。	
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・製造業や流通業など求人が多い業種でも動きがなくなっており、全体的な求人数は横ばいが続いている。	
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・エコカー購入補助金の効果が続いている自動車販売店を除くと、得意先の多くは広告費を削減している。	
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・製造業や金属加工業などでは求人の動きが良くなっているものの、談合問題があった建設業では企業活動自体が大幅に低下している。	

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数が増えているものの、有効求職者数が依然として多いため、有効求人倍率や雇用情勢が改善してない。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・新規求職者数は増加傾向にあるものの、今月に入り動きは小幅になっている。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・新規求人数は前年を上回るものの、事業主の都合による離職者や主婦の求職が増加しているため、有効求人倍率は低迷している。
やや悪くなっている	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は前年を大幅に下回っており、2か月ぶりに減少に転じている。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・製造業では求人やや持ち直しの兆しがみられるものの、求職者数の増加が続いている。
悪くなっている	人材派遣会社（社員）	それ以外	・東北地域の事業所は経営状況が悪くなっており、更なる事業所の閉鎖を迫られている。
	アウトソーシング企業（社員）	求職者数の動き	・女性が主な職種の求人男性からの応募が増えており、3か月前に比べて雇用情勢は一段と厳しくなっている。